

明日はないと思うスタッフ募集

違うの解る逸材を求め、
CFが今ビジネスセンスのある
同志を探しています

頭脳に汗をかけ
体を粉にしる

職種/営業系(契約社員)

応募資格/学歴不問。経験者優遇
必要資格/普通自動車
応募年齢/男女問わず、25歳~35歳

就業詳細

勤務時間/9:00~18:00
給与/月収16万円~27万円
休日/休暇/年間休暇日数119日
休日/休暇に関する特記事項
/週休2日制 土・日出勤の場合あり
待遇/社会保険・厚生年金

会社概要

業種/出版・広告・音楽・書籍出版・広告企画
事業内容/出版事業・広告代理業・マーケティング事業
社員の平均年齢/29歳
創立/1988年3月
資本金/1000万円

応募

まずは郵送にて履歴書をお送り下さい
電話番号/075-256-4164 担当/総務 渡邊・田村

〒604-8134 京都市中京区六角通烏丸東入ル
大輝六角ビル2F
(地下鉄烏丸御池駅6番出口より南へ徒歩5分)

<http://www.m21.or.jp/fame/>

結婚しなくても、ええんちゃう?

④ マンションを買いたい未婚女性

今年の4月で31歳になったCさんはエレクトーン講師。自分の車を運転して、各生徒の家へ教えに行っている。その授業の合間を縫ってCさんは、北山にあるペーカリーショップでアルバイトを始めた。

ある日、バイト先の女子大生に「結婚しはらへんの?」とたずねられ、「結婚はしたい。でも、相手が見つからへんねん…」と、ポヤいた。「仕事しすぎないと違いますか? 彼氏を見つけることに力を入れはったらええのに…」「21歳やから、そんな呑気なこと言うてられるんやわ。あんたもすぐ、三十路女になるえい。」

そして「エレクトーンで先生だけでええのに、なんでバイトまでしはるんですか?」とも、女子大生に言われたCさんは、「そのうち、マンション買いたいねん。このまま結婚でへんかったら、頼りになるのは、お金と自分の家やからね」

—自分の家を持ったら、余計に結婚から遠のくえ。仕事に向かうとき、電車やバスに乗らんと自分の車というのも良うない。全く人との出会いがないやん—

「頼れるのは、お金と家なんや」。Cさんのその言葉に女子大生の彼女も納得しかけたとか。—Cさん、結婚の夢を捨てきれへんのやったら、考え変えた方がええよ。家や車など自分の所有物を多くすることは、自分で守らんならんものを増やしていることやんか—

結婚したい。でも結婚でへん。そやから、家を買う。そんな由ふらりんな考え持ってる間は、結婚しなくても、ええんちゃう。

PROFILE

フジタタカコ

全日本ブライダル協会、ブライダルコンサルタント講師会員第一号資格取得後、結婚雑誌の編集長を経て、現在フリーのマリッジコーディネーター。「結婚水先案内人」として、様々なニーズに合った出会いをマネジメントしている。その他、パーティープロデュース、講演、執筆活動など、活躍の場は多岐に渡る。

問い合わせ先 ☎075-882-5635
<http://www.011.upp.so-net.ne.jp/mml/>



第十六幕「太夫の『そんなり』編

舞妓も嬉しい
粋なお客さん
お遊び上手

太夫とは?

「正五位」の別称で、歌舞曲の他、茶・華・香・歌など公家や武家の奥方同様の知識を持った舞妓と与えられた舞妓の最高官位のこと。現在は8花街のうち京都・嵯峨のみに4人現存し、司太夫はその内のお一方。中学卒業後紙園甲部で舞妓となり、6年間務めその後太夫への道に進む。芸事その他、日本画・写真・手話を勉強し、フリーペーパー「こったい新聞」の発行イベント企画など活動の場は広い。



写真は司太夫が舞妓だった18歳の時の「そんなり」。先月紹介した様に「そんなり」とは京ことばで「そのままなり(姿)」の意。この姿のときはもちろん白塗りもせず、普通の着物を着ている。写真のように舞妓は京風の日本髪だが、芸妓になると洋髪にする



今回は舞妓はんの「そんなり」どす。祇園「一カ」前とか「新橋」当たりで見たことおへんか? 頭は京風の日本髪、普通のお化粧に普通の着物を着てはります。お稽古帰りとか、「ご飯食べ」の時にする姿どす。本来お座敷に出るときは振り袖にだらりの帯。おこぼを隠してこぼこぼと歩く姿はほんまに京都らしおす。それで一日数件のお座敷を掛け持ちすんのどすけど、そんな廻らへんでもええように、ごひいきのお客様が一日分のお花(※注1)を買うとくれやすのどす。そして、食事に連れて戴くのを「ご飯食べ」と言います。もう一つ、「おあそび」になるとお花をつけてくれやすのどすけど、お客様はおいでしません。「お花は掛けといたげるし、一日ゆっくり自由に遊んどいで」で言うもんどす。そうになったら洋服に着替えて映画に行ったりして好きに遊びます。一人では寂しいだろうと、お友達の花まで付けとくれやしておこぼかいてくれはって、それで遊園地に遊びに行ったこともおした。今はそんな「粋」に遊ばはるお方、聞かへんようになりましたなあ。

注1: お座敷などに舞妓や芸妓を呼ぶ料金のこと

司事務所
075-594-0568
<http://kyoto.cool.ne.jp/tukasa21>